マーキングフレームの見方

> ⚠ **警告** 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
>
> ● 組立及び設置は、必ず本書に基づいて行なってください。誤った組立や設置はケガの原因になります。
> ● 寸法の大きなもの、重量物は2人以上の人数で行なってください。

はじめに

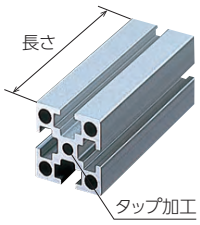
● 型式について

フレーム型式

AFS-3030-6-100-T

溝規格　長さ

端面タップ加工
T：片面タップ
W：両面タップ
Z：その他加工

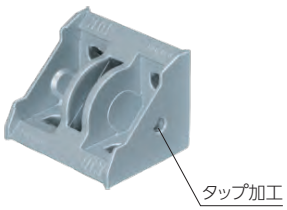


ブラケット型式

ABLD-60-6-T

溝規格

片端面タップ加工



ボルト型式

APB-06-18

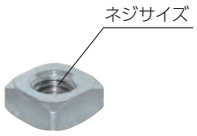
ネジサイズ　長さ



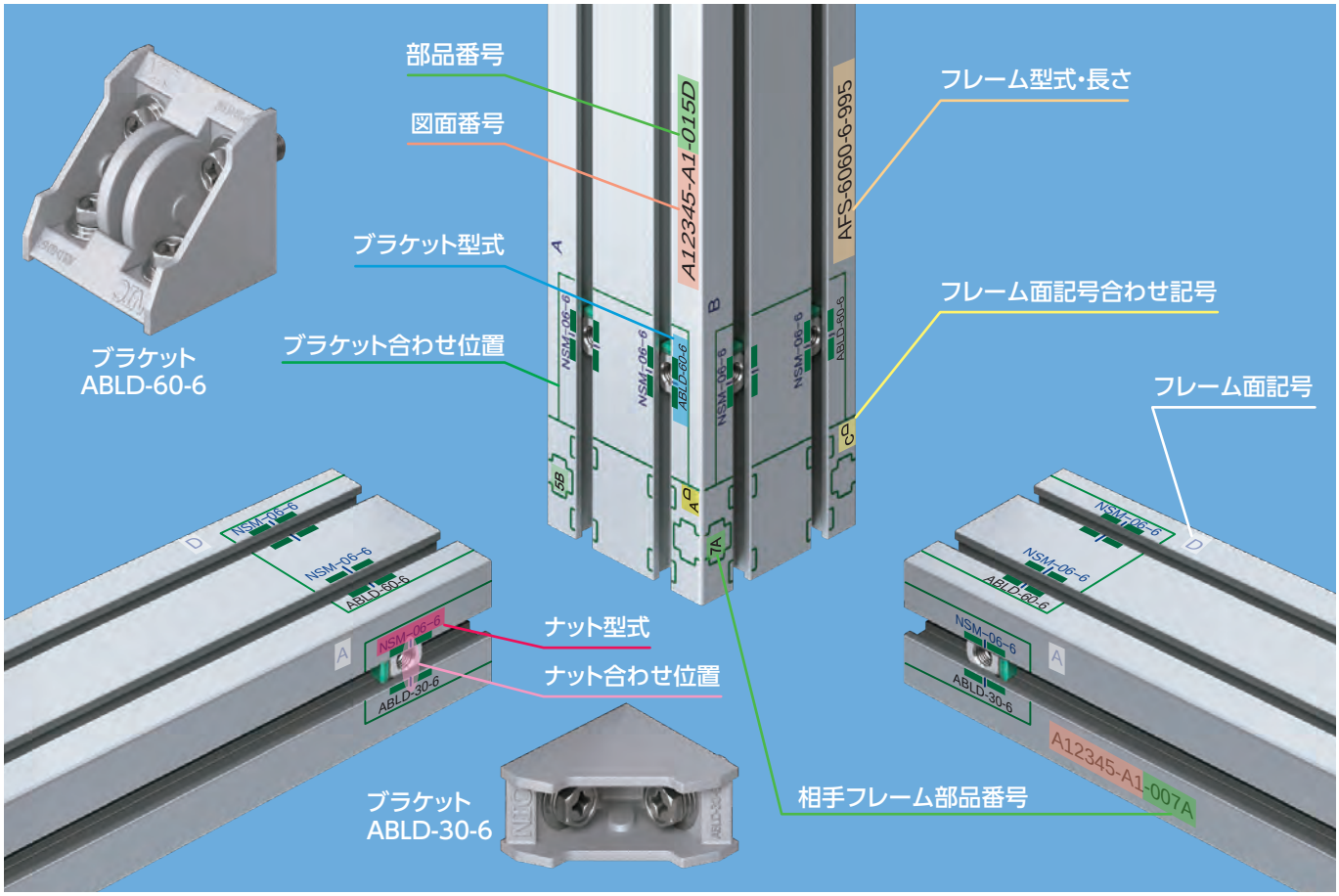
ナット型式

NSM-06-6

溝規格　ネジサイズ



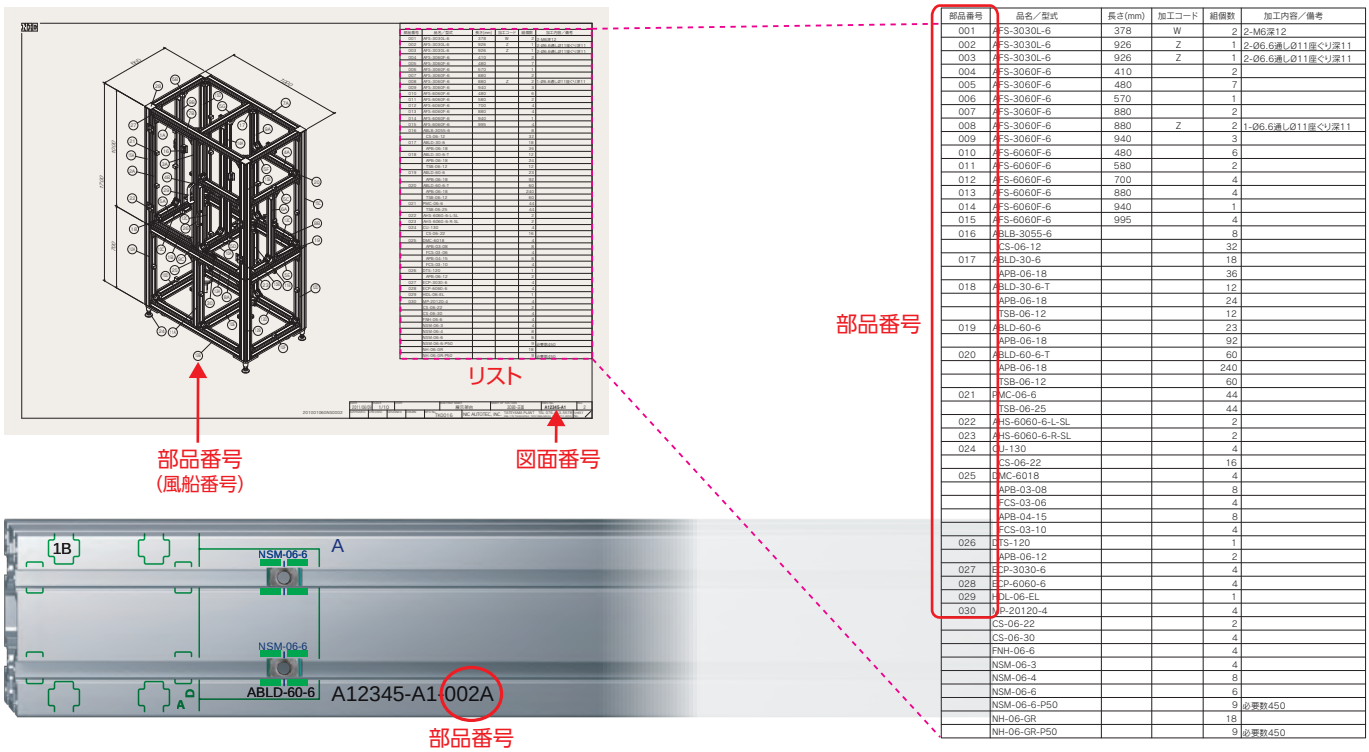
● マーキングされている情報



マーキングフレームの見方

● 部品番号について

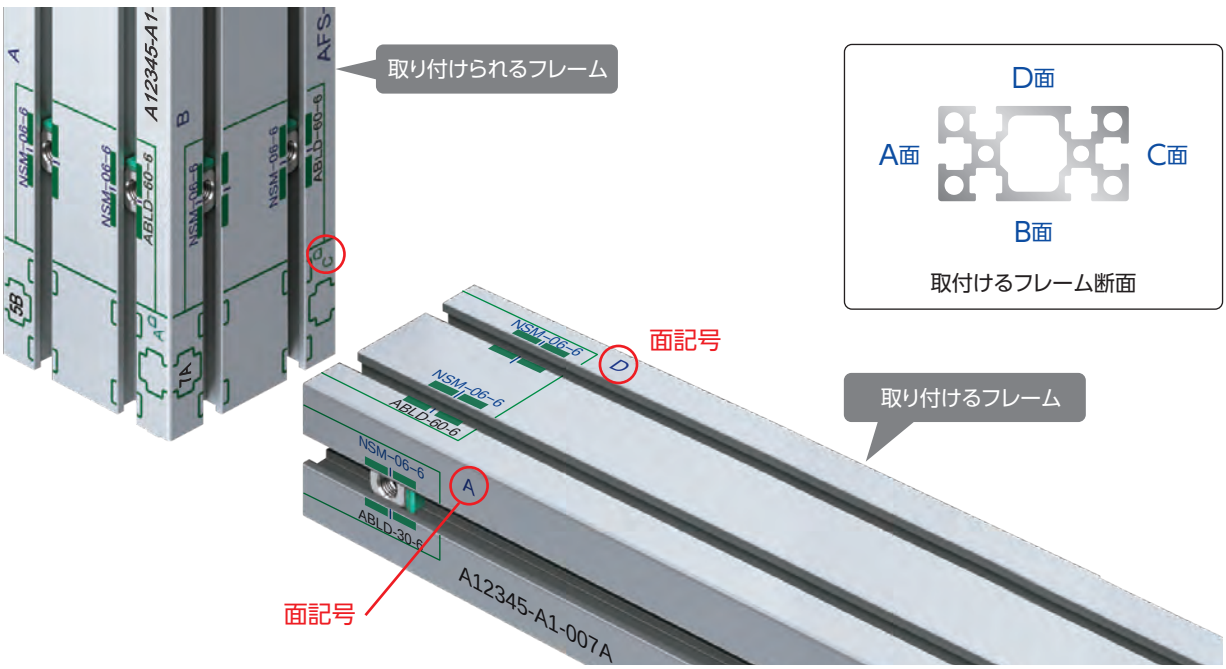
部品番号とは、図面リスト上の部番であり、部品番号に続くアルファベットは同じ部番でもナット挿入位置が異なる事で付加される記号です。
（例：001のフレームが4本あり、ナット挿入位置が異なるため、001A、001B、001C、001Dと付きます。）



部品番号	品名／型式	長さ(mm)	加工コード	組個数	加工内容／備考
001	AFS-3030L-6	378	W	2	2-M6深12
002	AFS-3030L-6	926	Z	1	2-Ø6.6通しØ11座ぐり深11
003	AFS-3030L-6	926	Z	1	2-Ø6.6通しØ11座ぐり深11
004	AFS-3060F-6	410		2	
005	AFS-3060F-6	480		7	
006	AFS-3060F-6	570		1	
007	AFS-3060F-6	880		2	
008	AFS-3060F-6	880	Z	2	1-Ø6.6通しØ11座ぐり深11
009	AFS-3060F-6	940		3	
010	AFS-6060F-6	480		6	
011	AFS-6060F-6	580		2	
012	AFS-6060F-6	700		4	
013	AFS-6060F-6	880		4	
014	AFS-6060F-6	940		1	
015	AFS-6060F-6	995		4	
016	ABLB-3055-6			8	
	CS-06-12			32	
017	ABLD-30-6			18	
	APB-06-18			36	
018	ABLD-30-6-T			12	
	APB-06-18			24	
	TSB-06-12			12	
019	ABLD-60-6			23	
	APB-06-18			92	
020	ABLD-60-6-T			60	
	APB-06-18			240	
	TSB-06-12			60	
021	AMC-06-6			44	
	TSB-06-25			44	
022	AHS-6060-6-L-SL			2	
023	AHS-6060-6-R-SL			2	
024	QJ-130			4	
	CS-06-22			16	
025	DMC-6018			4	
	APB-03-08			8	
	FCS-03-06			4	
	APB-04-15			8	
	FCS-03-10			4	
026	DTS-120			1	
	APB-06-12			2	
027	ECP-3030-6			4	
028	ECP-6060-6			4	
029	HDL-06-EL			1	
030	NP-20120-4			4	
	CS-06-22			2	
	CS-06-30			4	
	FNH-06-6			4	
	NSM-06-3			4	
	NSM-06-4			8	
	NSM-06-6			6	
	NSM-06-6-P50			9	必要数450
	NH-06-GR			18	
	NH-06-GR-P50			9	必要数450

● フレーム面記号について

取り付けるフレーム4面にはA、B、C、Dと面記号がマーキングされています。取り付けられる側には、そのうちどれか2個の記号がマーキングされています。この記号を合せる事で取り付ける位相が決まり、ひとつの記号を合せると、もう一方が合わない場合は取り付けるフレームが逆向きになっています、



マーキングフレームの見方

● マーキングフレーム組立の基本STEP

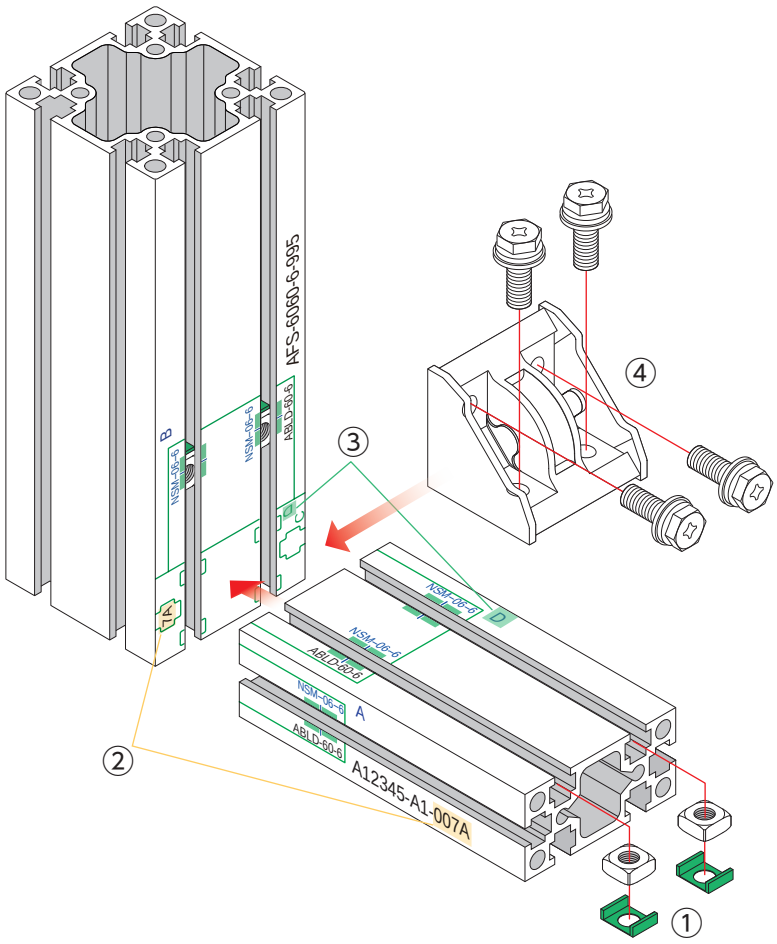
①必要数のナットをフレームに挿入します。

注意：フレームを接合する為のナットのほかに、他の部品を取付ける為のナットも先に挿入しておきます。

②部品番号で接合するフレームを探します。

③フレーム面記号に合わせ接合します。

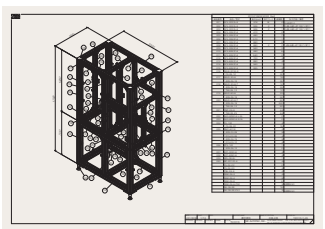
④ブラケットを輪郭線に合わせボルトで締結します。

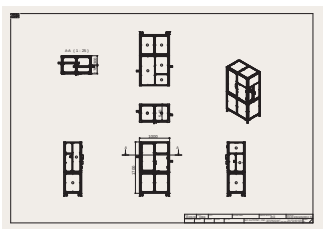


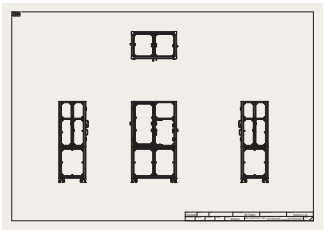
STEP 1 部品の確認

フレーム・パーツ・CD-R が入っています。組立図は付属の CD-R に記録されています。









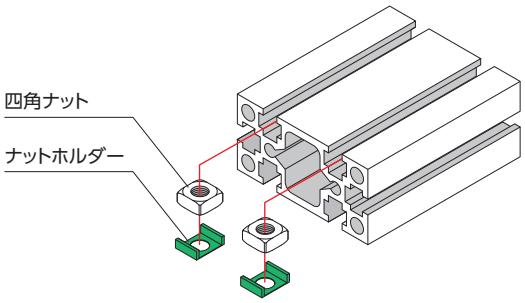


※上記写真内容は説明用のため図面内容と異なります。

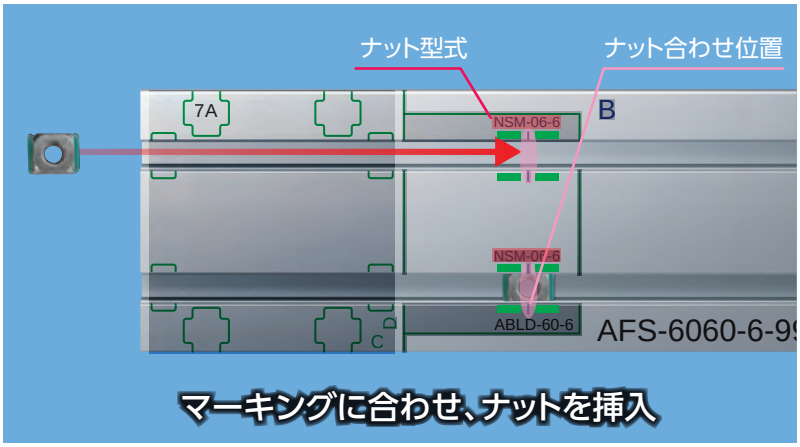
マーキングフレームの見方

STEP 2 フレームにナットを入れる

マーキングされた型式のナットをナットホルダーと共に、ナット合わせ位置に挿入します。

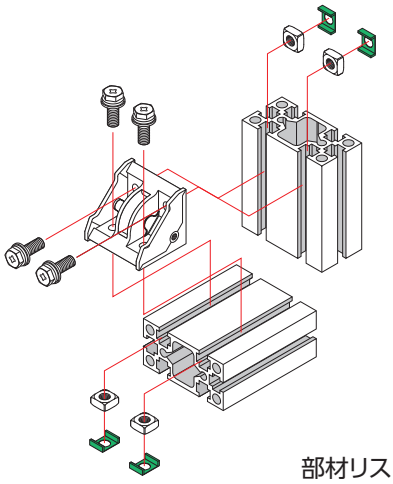


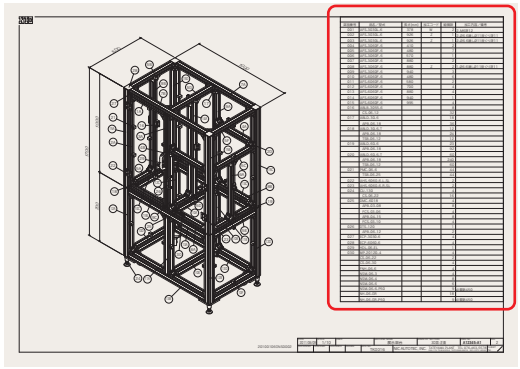
注意：フレームを接合する為のナットのほかに、他の部品を
取付ける為のナットも先に挿入しておきます。

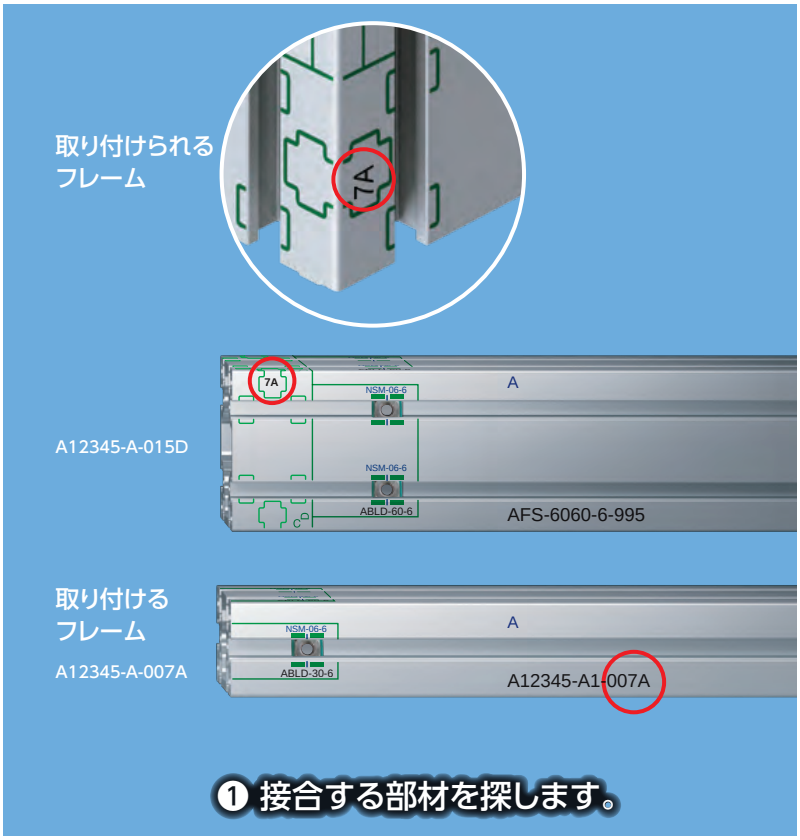


STEP 3 フレームを接続する

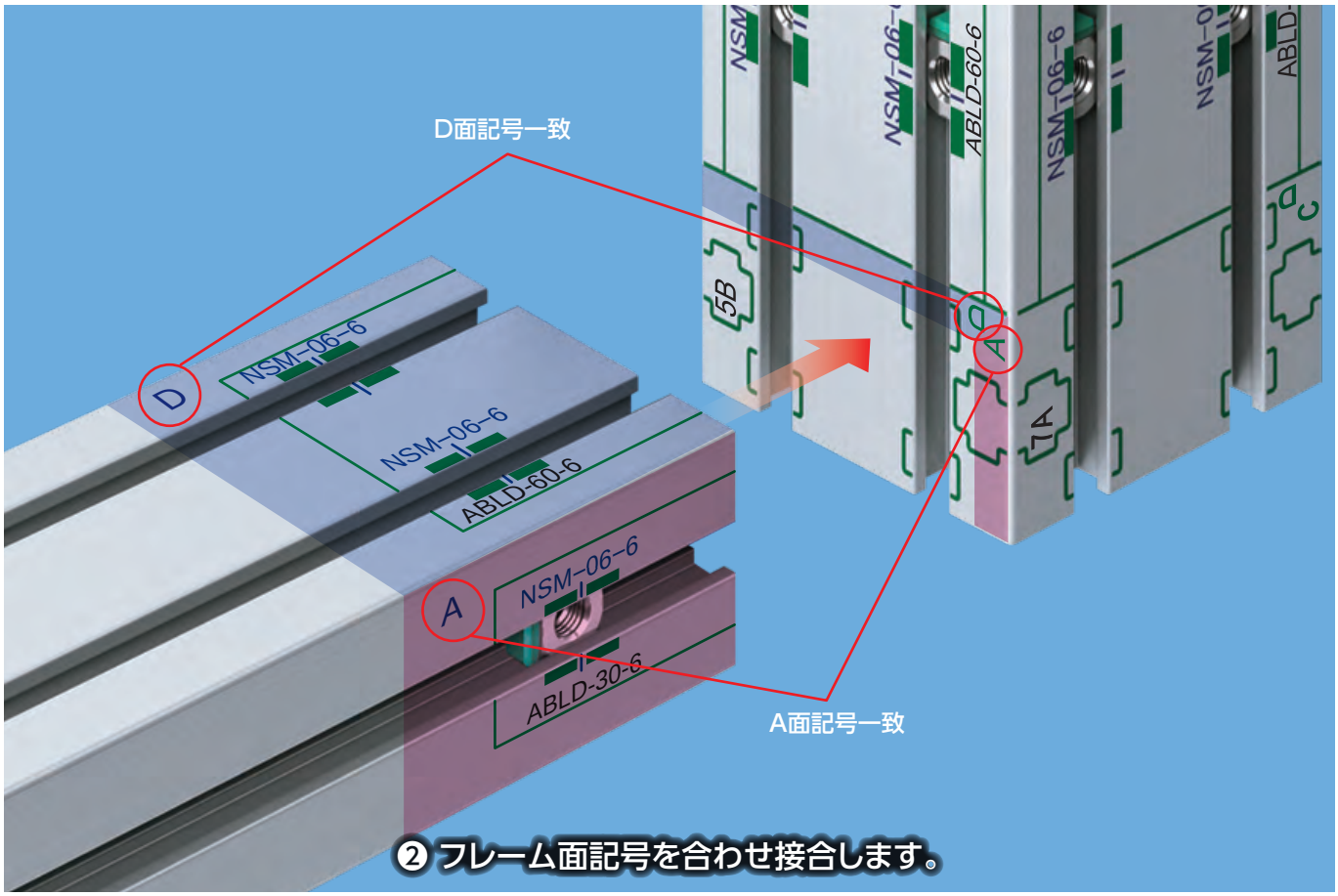
> ⚠ **注意** 「物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
>
> 組立図面の右上に記載されたリストを確認し、ブラケットに対応したボルトを使用して下さい。
> ボルトの長さが違っているとフレーム溝にブラケットを固定する際、溝に底付きしたり、ボルトを破損し締結不良になる場合があります。



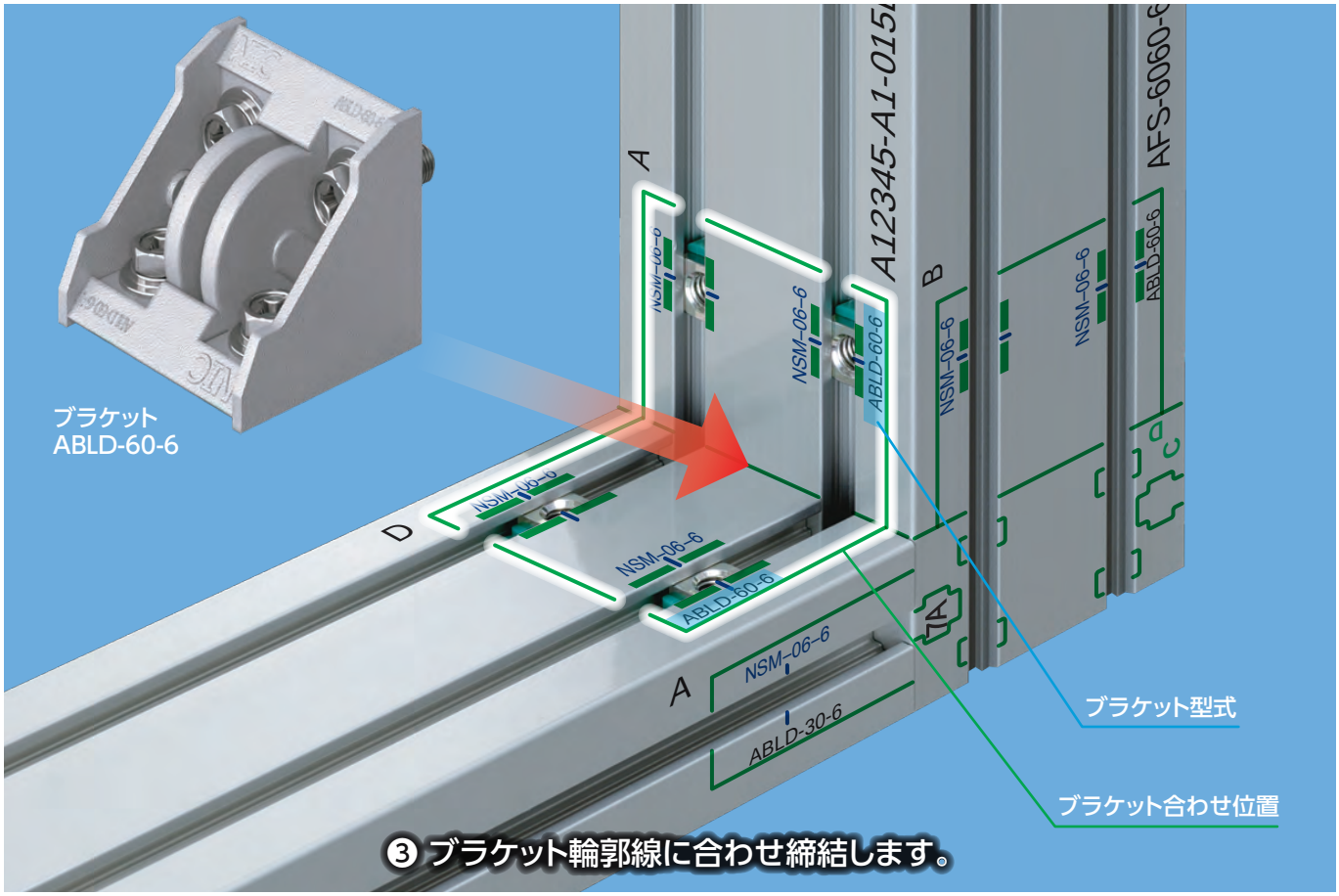




マーキングフレームの見方



❷ フレーム面記号を合わせ接合します。

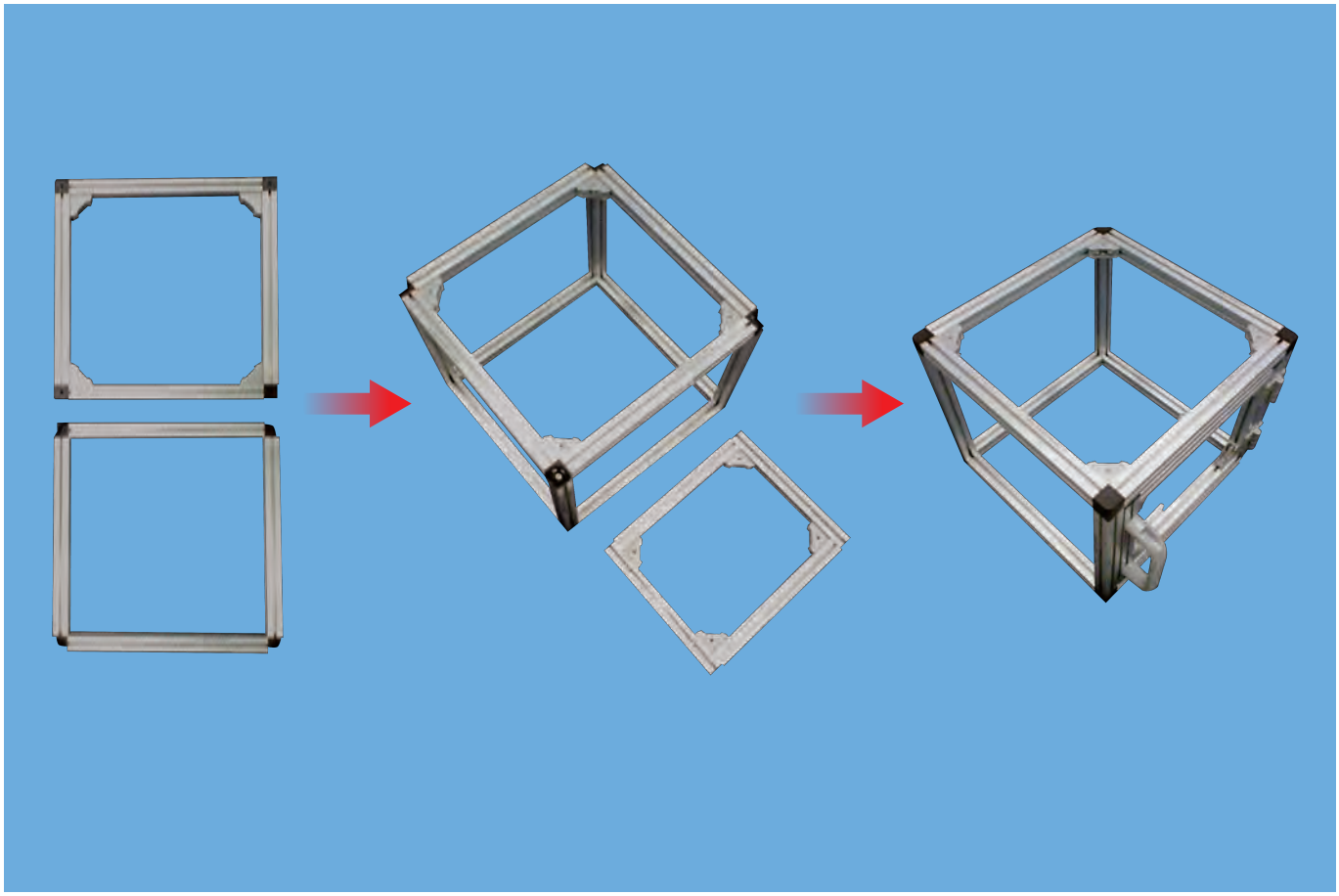


❸ ブラケット輪郭線に合わせ締結します。

マーキングフレームの見方

● 組立のコツ

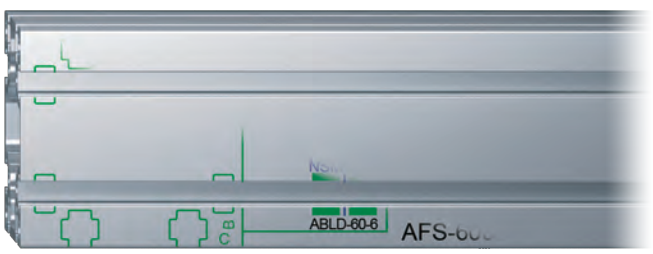
作業性を向上させるには、面ごとにユニット組立し、後から連結する方法があります。



● クリーンナップについて

組立完了後、不要なマーキングは
アルコールにて消去します。

注意：必要に応じ、マーキングを
消さないな場合もあります。

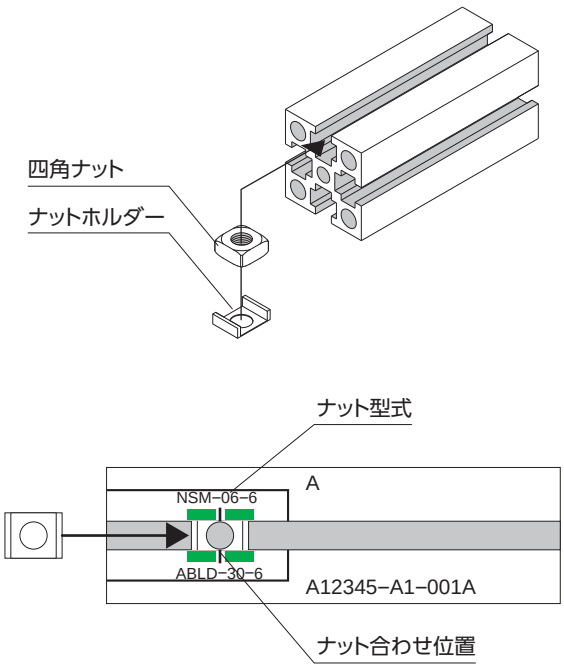


マーキングフレームの見方

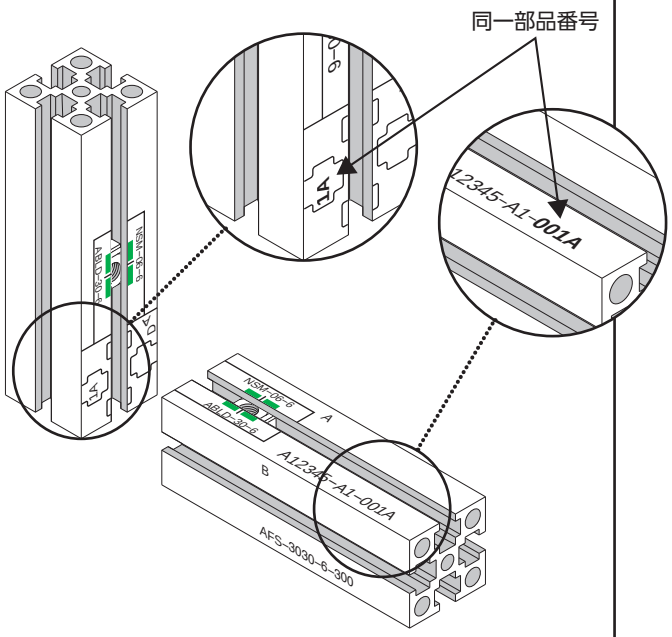
NIC Autotec, Inc.

クイックリファレンス

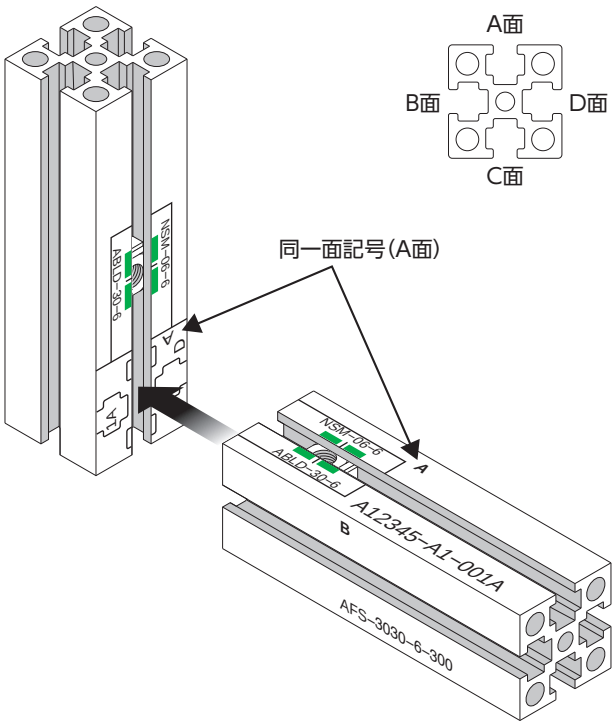
STEP❶　ナットを挿入



STEP❷　接合する部材を探す



STEP❸　フレーム面記号を合わせ接合



STEP❹　ブラケット輪郭線に合わせ接続

